

## 平成29年度地域における都市機能の集約及びレジリエンス強化を両立するモデル構築事業 採択案件

事業名	応募事業者 (申請代表者)	共同実施者	事業実施場所	事業期間	事業概要
都市機能の集約化等の核となる市有施設でのエネルギー設備導入事業等に関する可能性調査	北九州市	株式会社 建設技術研究所	福岡県北九州市	平成30年 3月まで	コンパクトなまちづくりの核となる複数の市有施設(=コア施設)において、CO2削減効果とレジリエンス強化のため、先導的なエネルギー対策を早期に実現するとともに、各コア施設のエネルギー需給を群管理する新たなビジネスモデルを構築するための実現可能性について調査を行うもの。
LRT 沿線の低炭素化促進事業 ～ 展開性のある「低炭素化策」と「レジリエンス強化策」の構築 ～	宇都宮市	—	栃木県宇都宮市	平成30年 3月まで	まちづくりの方向性や社会ニーズと両立した低炭素化策の構築を目的とし、市のコンパクト化に先駆けて全線軌道新設により整備されるLRT沿線をモデルとして、集約化に必要とされる様々な都市機能に対し、最新技術、既存技術、ノウハウを最大限活用した低炭素化とレジリエンス強化を両立する事業を構築するための実現可能性について調査を行うもの。

※上記は提案書に基づく内容であり、審査委員会の指示により変更が生じることがあります。